

活動報告

第50回日本理学療法学会シンポジウム報告

ライフサポート部 大島奈緒美さん

会員ライフサポート部
活動報告
職場環境を考える

第53報

平成27年6月5日から3日間にわたり、「理学療法50年のあゆみと展望～新たなる可能性への挑戦～」をテーマに東京国際フォーラムにおいて第50回日本理学療法学会大会が開催されました。今回は50回目の節目を迎えた記念大会でもあり、多くの参加者でにぎわっておりました。大会3日目、ライフサポート部主催のシンポジウムを行い、その座長を務めさせていただきましたので、今回はその内容をご報告させていただきます。



↑左から西本浩子氏（千葉県士会）、永野忍氏（福岡県士会）町田靖氏（長野県士会）、大島奈緒美（筆者・ライフサポート部）、大槻かおる（ライフサポート部）

シンポジウムのテーマは、「就労継続に関する問題について考える～都道府県士会での会員支援の取り組みから～」でした。ライフサポート部ではこれまで様々な形で就業継続に関する問題を取り上げており、そこには多くの課題があり、私たちも悩みながら情報発信を続けておりました。今回は全国の都道府県士会の取り組みを調査する中で、より全国の理学療法士に身近な問題として関心を持ってもらいたいという思いからこの企画を考えました。そこで、事前に全国の各理学療法士会にアンケート調査を実施し（回収率80%）、その結果を報告するとともに、その中より積極的に取り組まれている4士会の代表をシンポジストとして活動報告をしていただきました。

まず当会より、先行して行われた各都道府県士会へのアンケート調査報告を大槻かおるより報告いたしました。調査は平成26年9月から1ヶ月間に行われ、解答のあった38都道府県士会のうち、すでに20士会で復職支援事業は行われており、計画・準備の段階も含めると36士会で就業継続に関する活動をしていることがわかりました。しかし多くの士会より、会員の実態把握の困難さが挙げられ、さらに啓発・教育の必要性があるが予算・マンパワーの問題がといった課題がでていました。

（公社）東京都士会事務局ライフサポート部、岡安健氏からは、日本の育児・介護休業の取得率や休業給付金の現状や待機児童数の推移などの報告がありました。東京都士会として平成26年度より立ち上げた事務局ライフサポート部の設立背景や具

体的な26年度の会員支援事業について発表してもらいました。会員の動向調査や講習会の企画をしており、中でも今後、地域包括ケアシステムや東京オリンピックの中で活躍するために他業種との連携を考えているということが印象的でした。

（一社）長野県士会社会局厚生部、町田靖氏からは、平成18年から取り組まれている活動報告のなかで「働きやすい環境づくり部会」として発足した経緯、さらには平成24年に行った「退職後、ブランクを経て復職を経験した方へのアンケート」の報告がありました。また平成25年度にはワークライフバランス講習会を開催し、その参加者の1年後の行動変容に関する追跡調査を行い、より具体的な興味深い発表をしていただきました。やはり職場環境の重要性を伝えられていました。

（一社）千葉県士会職能局WLB部、西本浩子氏からは、平成19年に女性会員支援推進委員会としてスタートし、平成22年にはワークライフバランス部へ昇格、多くの研修会や学会発表を行っている報告がありました。アンケート調査も3回行われ、職場環境の調査と同時に離職理由や部下への就業支援が必要となった要因や配慮点の質問、さらにはストレス調査の報告もありました。

（公社）福岡県士会総務局組織部、永野忍氏からは、福岡県女性理学療法士の課題を考える委員会、委員長として発表していただきました。会員の休会と退会の男女比の比較などから就業継続に関する問題点を検討されていました。以前の調査では解決して欲しい要望には上がらなかった出産・育児による職場環境の問題などが今の就業継続において影響があるのではないかとところで今年度会員にアンケートを予定しているとのことでした。

最後は全員でのディスカッションを行いました。今回の調査の中でもまだ取り組みを始めていない都道府県士会もあり、このように各都道府県において会員に向けた就業継続に関わる取り組みのきっかけや会の設立までの苦労を話していただきました。皆さん手探りで、問題把握や制度の啓蒙活動が重要だということでした。「まずは知ること！」ここから始まるとのことでした。今後の課題としては都道府県士会が会員支援の重要性を、さらにすべての会員にとってもその重要性を認識してもらうことが鍵のようです。

今回のシンポジウムを通して、理学療法士の就業継続の取り組みが全国的に動き出すきっかけとなればと、当会スタッフ一同、心から願って終わりました。新しい課題が次々と出てきており、私たち部会はまだ新たな調査に動き出しています。今後もライフサポート部は皆様にとって有益な情報を発信していきたいと思えます。

* お知らせ *

復職支援実務研修の参加者募集中!!

託児室付研修会（11月、1月）

家族で参加できるサテライト研修（12月）

ホームページを覗いてみてください